

回									
覧									

都市マス・立適ニュース vol.06

都市計画マスタープランの見直しと立地適正化計画の策定についての最新情報をお届けします。

室蘭市は、人口減少や少子高齢化が進んだ社会であってもコンパクトで暮らしやすく持続可能なまちづくりを進めるため、新しいまちづくり計画の策定（都市計画マスタープランの見直し及び立地適正化計画の策定）を進めています。今回の「都市マス・立適ニュース vol.06」では、**室蘭市立地適正化計画骨子（案）住民説明会の結果についてご報告します。**

※ 計画についての情報は、室蘭市ホームページにて随時公開していますのでぜひご覧ください。
<http://www.city.muroran.lg.jp/main/org7310/rittekitop.html>



室蘭市立地適正化計画骨子（案）住民説明会

- 室蘭市立地適正化計画は平成 30 年度末に公表予定ですが、このたび、計画の骨子案をまとめましたので、この概要を市民のみなさまにお知らせするため、住民説明会を市内 5 会場で開催しました。
- また、立地適正化計画の説明のほか、まちづくりに関連することとして「室蘭市緑の基本計画の見直し」および「市役所本庁舎並びに（仮称）総合体育館の建設地区等」についても市の担当者から説明をしました。

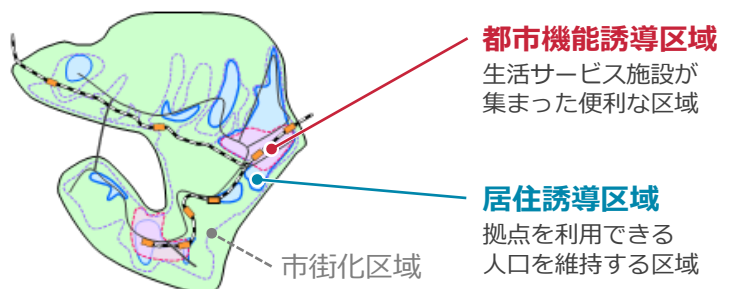
日時	会場	出席者数
6/26 [火] 18:30-19:30	室ガス文化センター	12 人
6/27 [水] 18:30-19:30	市民会館	20 人
6/28 [木] 18:30-19:30	旭ヶ丘小学校	12 人
7/2 [月] 18:30-19:30	本輪西会館	22 人
7/4 [水] 18:30-19:30	白蘭小学校	13 人
出席者合計		79 人



復習!

立地適正化計画とは？

都市機能や居住の誘導を図る区域を設定し、これらの区域に誘導するための施策等を定めることにより、持続可能な都市へと緩やかに誘導していく計画です。



立地適正化計画骨子(案)に関する主な質疑応答

●説明会では多くの質問やご意見をいただくことができました。以下に主な質疑応答をご紹介します。

Q 説明は人口減少の暗い話から始まりましたが、室蘭はだめになるという前提で話をしているように聞こえました。もっと夢のある話が必要であると思います。

A 今回は立地適正化計画の説明ということで、どうしても人口減少の話は避けて通れませんでした。この計画に並行して都市計画マスタープランの見直しも進めていますので、各地区をどのように活性化していくのかという話については、今後、みなさまのご意見を伺っていきたくと考えています。



Q 人口推計では東室蘭駅周辺に人口が集中するようですが、なぜ室蘭駅周辺にも拠点をおくのですか？

A 立地適正化計画の考え方として、1箇所にすべてを集約する計画ではなく、今あるものをうまく使いながらコンパクトにしていこうという考え方があります。東室蘭駅周辺は、人口も集中していますし、商業施設等も充実しています。一方、室蘭駅周辺は、人口は少ないですが、国・北海道・市の施設が集中しており、また港の玄関口ということもあります。これらの広域的に利用されている2つの地区を都市機能誘導区域として設定しました。

Q 室蘭駅周辺と東室蘭駅周辺をつなぐ交通は将来的にどのように考えていますか？

A 立地適正化計画とあわせて地域公共交通網形成計画という公共交通に関する計画を、バス事業者やJR北海道などと協議して今年度中に策定する予定です。その計画の中で不便がないように公共交通の整理をしていきたいと考えています。

Q 居住誘導区域外に住むことが悪いような印象を受けました。区域外の生活はどのように考えればよいですか？

A 居住誘導区域は、将来的にここに住んでいただきたいという範囲を決めたもので、区域外に住んではいけないということではありません。区域内と外については、住み方の違いと考えています。便利な生活を求めている方、広く土地を使って暮らしたい方など、区域の内外でライフスタイルに合わせた暮らしを提案できるのではないかと考えています。



Q 居住誘導区域外では、住宅を建築するのに届出が必要となりますか？

A 個人が新たに住宅を建てる場合や建て直しする場合には届出は不要です。届出が必要なのは事業者等が3戸以上の宅地開発した場合や、3戸以上のアパートを建設する場合などです。

立地適正化計画のまちづくり出前講座はじめました。

人口減少時代の新しいまちづくり室蘭市立地適正化計画について市の担当者をご説明いたします。

- 人口減少時代の新しいまちづくり「室蘭市立地適正化計画」について市の担当者が直接伺いご説明します。
- 団体の会合・勉強会での議題のひとつに、学校の壁新聞のテーマに、ぜひご活用ください。
- 出前講座を希望する方は(1)団体名(2)連絡先(氏名・電話番号・メールアドレス)(3)希望日時(4)希望開催場所(5)出席予定人数一を電話かFAX、電子メール等で下記までご連絡ください。※おおむね5名以上の団体を対象とします。